

差示第七號 一九三三、六、二五

全國農民組合中央常任委員會

前高ニダマサレルナリ

同年ノ手ヲユルメルナリ

一

春マユノ値ガ少シ出タ。昭和五年以來三年間續ケテマユ安デ即カ
 レテ來タ全國二百十萬戸ノ養蠶農民ニトツテハ、一寸、顧ノシワガ
 延ビルヤウナ話ダ。ダガ、農蠶恐慌ガ始マツタ前年ノ昭和四年ニ比
 ベルト、マユ値ハ未ダ未ダ安イ。フルジヨア新聞ヤ、地主、役人ガ
 フレマハル程、誰ガ有難イモノカ。オマケニ、マユ値ニ比ベテ肥料
 諸物價ハ決シテ安クナイ、ソレドコロカ需要期ノコノ頃ノ肥料ハ、
 獨占價格ヲヨイコトニシテ賤ノボリニ暴騰シテキルノダ。ソレカラ
 見テモ、春マユ高ハ斷ジテ世間ガ云フ程、ソロバンヲ知ル百姓ニハ
 有難クナイノダ。ノミナラス、昨年ノベラボーナ桑安ニコリテ桑地

ヲ頻リ返シタ多クノ百姓ヤ遍舞シタ連中ハ、六圓、八圓トスル高イ
 桑ヲ買ツテ、結局働キ損ノクダビレ儲ケニ終ツテキル。

二

トコロガ、免例ナ問題ガ起キテ來タ。コノ春マユ高ノ呼聲ニ應ラ
 レテ。

第一、農民ノ借金、滞納税金、滞納小作料等ガ恐慌以來ワレ等ノ闘
 争ニヨツテ事實上支拂困難、アル時拂ヒノ催促ナシ、或ハ繰引ニナ
 ツテキタノガ生キカヘリカケテ來タコトダ。役場ハ税金取立ヲ權力
 ニヨツテ、地主ハ蓋押ヘテ、ソノ他ノ借金モ矢ノ催促ダ。

第二、マユ安ヲキツカケニ減免、支拂延期セシメテキタ畑年貢ヲ、
 マユ値ガ出タカラトイフノデ以前ノ高イネンダユ引上ゲヤウトシテ
 キル地主サへ相當アル(徳島縣西尾村)

第三、農村ニ景氣ガ舞ヒ戻ツタカノ如ク觸レマハツテ、施設ヲ重リ
 寄附負擔ヲ加重サシ、或ハ精神的ニ闘争ヘノ奮起ヲ鼓舞セシメント